

# 信州大学農学部「食と緑の科学資料館」 開館記念特別講演会

## 「エコ・ネットワーク15年の軌跡」

### 講師のご紹介



エコ・ネットワーク代表  
小川 巖（おがわ いわお）氏

コメント:

1984年に勤めをやめて野生生物情報センターを設立した。1992年にはエコ・ネットワークを立ち上げ現在に至っている。まだ環境や自然で飯が食っていけるとは信じられていない時代の船出だった。今振り返ると、二十数年の間に考え方も行動内容もずいぶん変わってきた事実に思い当たる。そういった遍歴を辿るとともに、現在重点をおいているプロジェクトー環境ボランティア、エコツアー、フットパス、エコキャンプ等ーについて話題提供したい。また環境分野のコーディネートの実際についても触れる。

#### 小川巖講師の軌跡

#### 学歴

昭和44(1969)年3月  
信州大学農学部林学科卒業  
45(1970)年3月 同上専攻科修了  
45(1970)年4月 北海道大学大学院農学研究科修士課程入学  
47(1972)年3月 同上修了  
47(1972)年4月 北海道大学大学院農学研究科博士課程入学  
51(1976)年3月 同上単位取得

#### 職歴

昭和53(1978)年7月 北海道生活環境部採用  
59(1984)年4月 同上退職  
59(1984)年4月 野生生物情報センター代表委員  
59(1984)年4月 札幌学院大学非常勤講師(継続中)  
平成4(1992)年4月 エコ・ネットワーク代表(継続中)

#### 専門分野

野生生物学、生態環境論、野生動物調査法、環境体験論

#### 重点テーマ

自然を生かした地域づくり、環境ボランティア活動、エコキャンプ、エコ(環境)ツアー、環境コーディネート

#### 教育実績

札幌学院大学にて生物学、同実験等を担当(昭和59年以降通年)。他に北海学園大学、札幌大学、酪農学園大学等で非常勤講師を勤める(生物系、環境系、自然系科目を担当)。

#### 編 著

「北海道 野生動物の痕跡を読む」「北海道 森と海の動物たち」(北海道新聞社)

「森林をフィールドにしたプログラムの事例集」「わくわく自然探検ブック」「アニマルレスキュー教本(野鳥編)」「ぼくらの自然あそび」(エコ・ネットワーク)

#### 著書、訳書

「生きもの生活白書」(北海道新聞社)、「野鳥の医学」(どうぶつ社)「あなたはクマやハチと共存できますか?」(エコ・ネットワーク)

日時:平成19年5月26日(土)15:30～  
会場:信州大学農学部 30番講義室

#### 【記念講演】

演題:「エコ・ネットワーク15年の軌跡」

講師:エコ・ネットワーク代表 小川 巖 氏

#### エコ・ネットワークのミッション

エコ・ネットワークは1992年4月に設立した環境市民団体です。  
私たちは次のようなミッションのもとに活動しています。

- ・自らの活動のみならず、環境や自然に関する他の活動を紹介するよう努めます。
- ・関連団体・組織または個人と協力して行う活動を積極的に行ないます。
- ・環境系の各分野を結びつける役割を担います。
- ・環境系のみならず他のジャンルとの連携にも取り組みます。
- ・未開拓の新しいテーマに果敢に挑戦していきます。
- ・市民と共に環境を考え、自然を楽しむため共に行動します。
- ・有給インターンを雇用し、環境分野の人材育成を進めます。

以上のミッションのもとに次のような事業を行ないます。

- ・自然を生かした地域づくりのアドバイザー
- ・環境セミナーの企画・開催
- ・エコ・ウォーキングの開催
- ・エコキャンプの企画と普及
- ・環境ボランティア活動の実践
- ・環境・自然系の印刷物の編集と刊行
- ・環境体験プログラム開発
- ・市民参加型調査の企画・実施
- ・環境・自然分野に関する書籍等の展示販売(ブックショップの併設)